

アンケート調査 結果概要

(1) 調査の概要

「第3期 和束町子ども・子育て支援事業計画」策定に向けて、ご家庭の子育ての状況や町の取組への意見を伺い、計画策定の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。

■調査の種類と実施方法■

調査の種類	調査の対象（母集団）	実施方法
就学前児童保護者調査	町内の就学前児童（0～5歳）の保護者	◇郵送配布・郵送回収 ◇保育園での配布・回収
小学校児童保護者調査	町内の就学児童（小学1～6年生）の保護者	◇郵送配布・郵送回収 ◇小学校での配布・回収

■配布と回収状況■

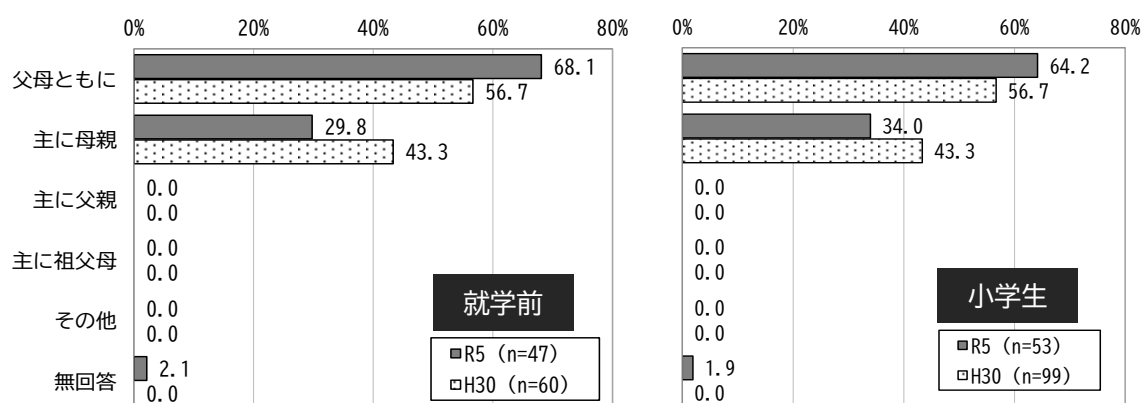
	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者調査	80 票	47 票	58.8%
小学校児童保護者調査	108 票	53 票	49.1%

(2) 調査の結果からみる特徴と課題

①主に子育てをしている人（単数回答）

就学前問7・小学生問7

- 主な子育て者は、就学前・小学生調査とも「父母ともに」が最も多く6割程度。
- 前回調査と比較すると、「父母ともに」が増加し、「主に母親」が減少している。

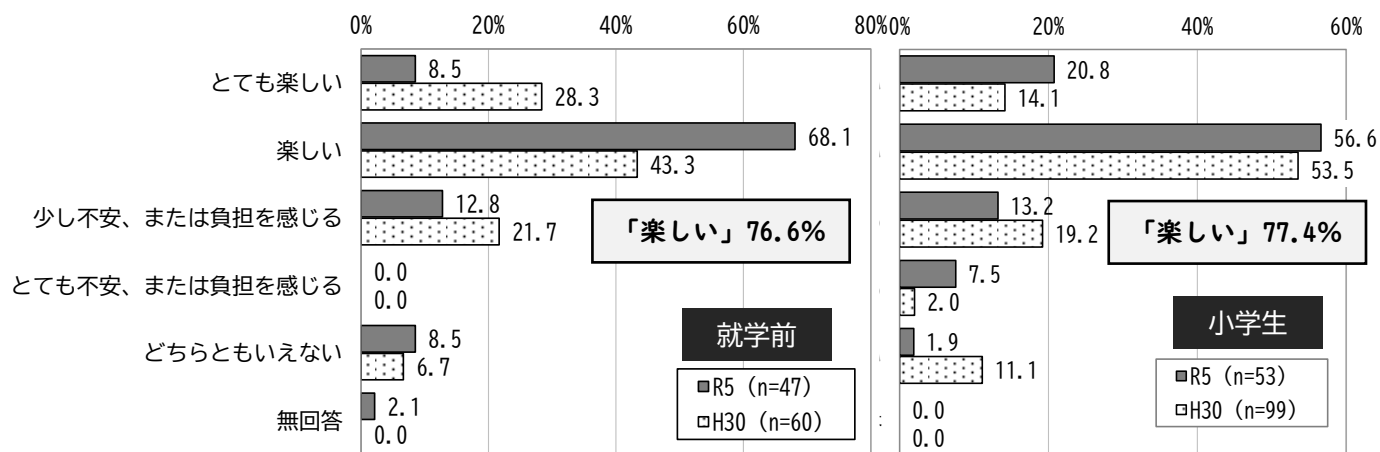


両親で子育てしている家庭が増加しており、父親の子育て参画が進んでいる。

②子育ての感想（単数回答）

就学前問8・小学生問8

- 「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた「楽しい」の割合は、就学前・小学生調査とも、7割程度となり、前回調査より増加している。
- 「不安、負担を感じる」割合は、就学前調査で12.8%、小学生調査で20.7%となっている。



子育てに不安や負担を感じる方が1～2割。特に小学生で多くなっている。

③悩み・不安なこと（複数回答）

就学前問9・小学生問9

- 子どもの悩み・不安に関する上位3項目は就学前・小学生とも共通している。
- 保護者の悩み・不安に関する上位3項目は異なり、子どもの成長とともに変化している。

就学前調査上位3項目（子どものこと）		
1位	子どものしつけ	57.4%
2位	子どもの教育や将来の教育費	46.8%
3位	食事や栄養	44.7%

小学生調査上位3項目（子どものこと）		
	子どもの教育や将来の教育費	49.1%
	子どものしつけ	45.3%
	食事や栄養	32.1%

就学前調査上位3項目（保護者のこと）		
1位	子どもを叱りすぎているような気がする	27.7%
2位	仕事や自分のやりたいことができない／子育てによる身体の疲れが大きい	23.4%
3位	住居が狭い	12.8%

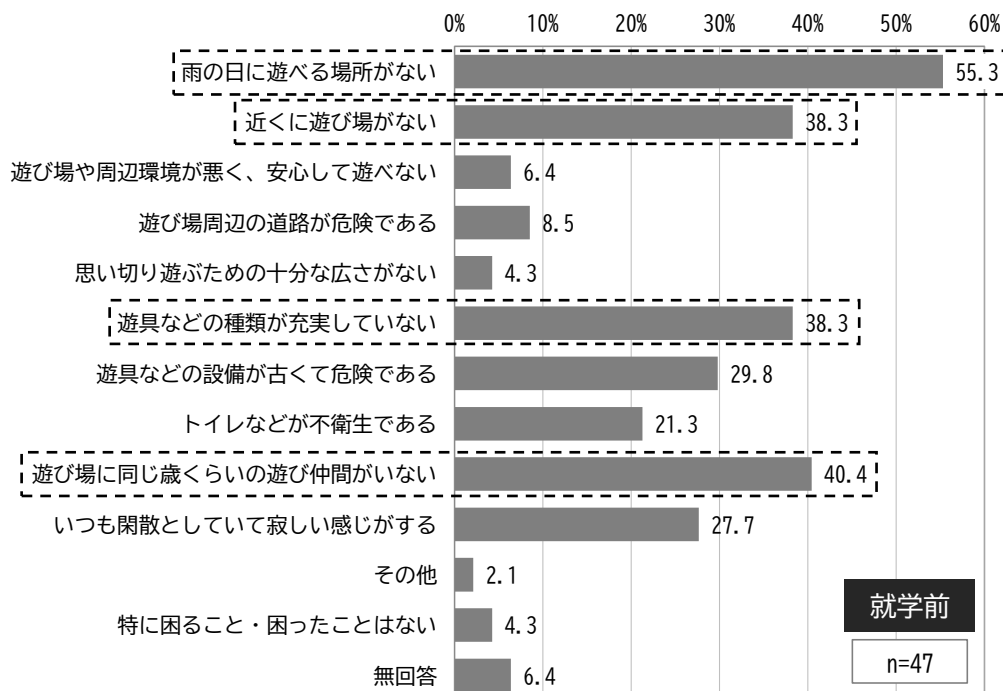
小学生調査上位3項目（保護者のこと）		
	仕事や自分のやりたいことができない	26.4%
	配偶者・パートナーの協力が少ない	22.6%
	子育てによる身体の疲れが大きい／保護者同士の交流・付き合いが難しい	13.2%

就学前の保護者は「しつけ」に、小学生の保護者は「教育や教育費」に悩んでいる。

④遊び場で困ること・困ったこと（複数回答）

就学前問 14

- 「雨の日に遊べる場所がない」が55.3%で最も多く、次いで「遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない」が40.4%、「近くに遊び場がない」「遊具などの種類が充実していない」が38.3%となっている。

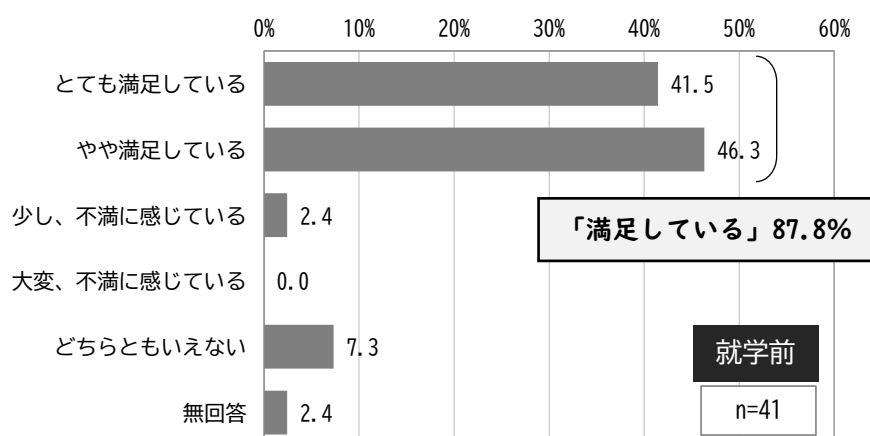


雨の日を含む遊ぶ場所と遊び仲間を求める声が多く挙がっている。

①和束保育園の満足度（単数回答）【和束保育園に通っている方限定】

就学前問 18-1

- 「とても満足している」と「やや満足している」を合わせた「満足している」が87.8%。

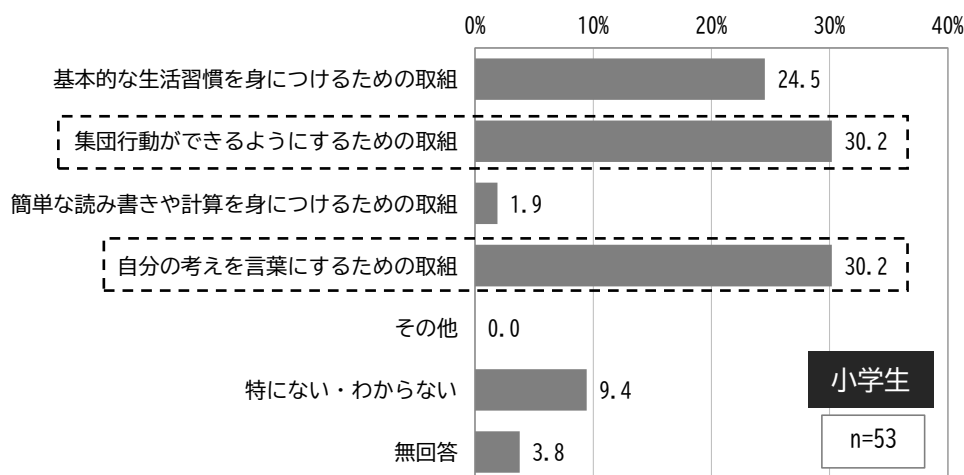


手厚い保育、寄り添った丁寧な保育等に満足している声が多く挙がっている。

①学校教育になじむために保育所で必要だと思う取組（単数回答）

小学生問 25

- 「集団行動ができるようにするための取組」「自分の考えを言葉にするための取組」が30.2%となっている

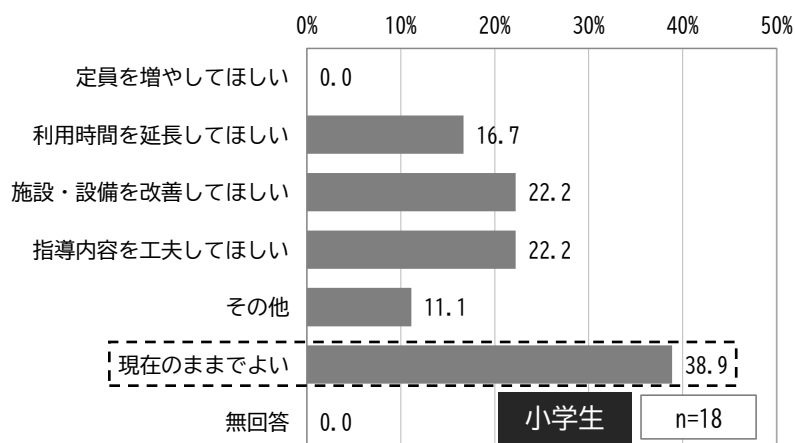


集団行動する・自分の考えを言葉にするための取組が求められている。

⑤放課後児童クラブに対する要望（複数回答）【放課後児童クラブ利用者限定】

小学生問 15-1

- 「現在のままでよい」が38.9%で最も多くなっている。
- 「施設・整備の改善」「指導内容の工夫」への要望がある。

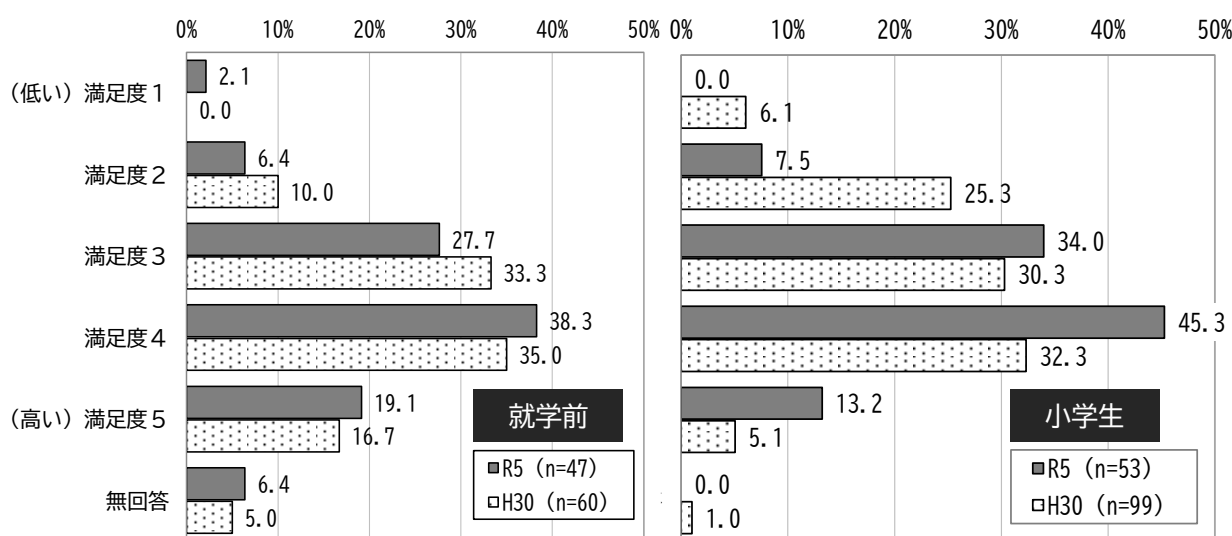


放課後児童クラブの施設・整備の改善や指導内容の工夫が求められている。

①和東町における子育て支援への満足度（単数回答）

就学前問 24・小学生問 17

- 就学前・小学生ともに「満足度4」が最も多い。
- 満足度平均値は、就学前調査で3.70点。小学生調査で3.64点。

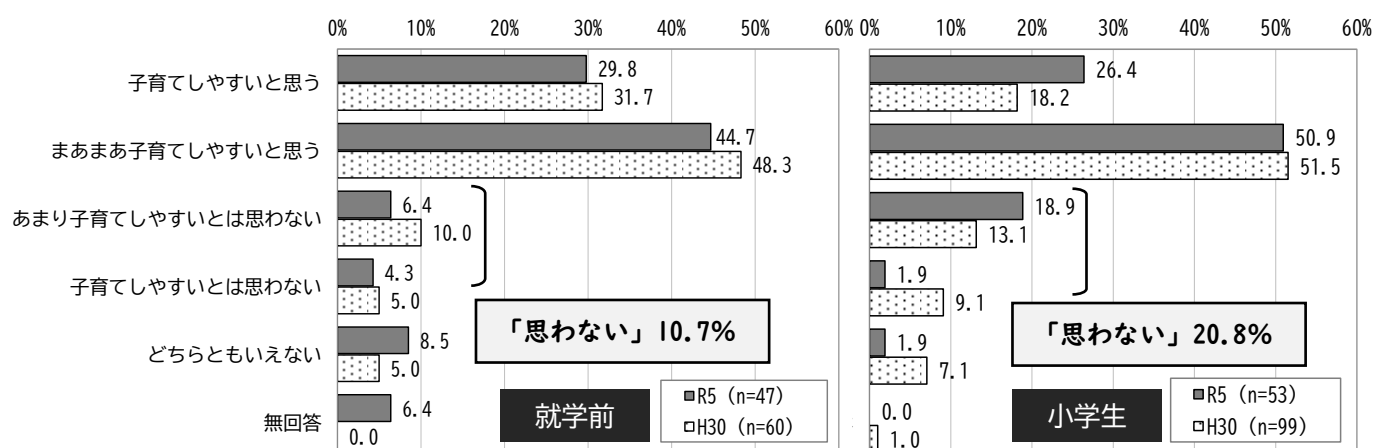


就学前・小学生ともに、やや満足よりの評価となっている。

②和東町は子育てしやすいと感じるか（単数回答）

就学前問 25・小学生問 18

- 就学前・小学生調査とも約7割が「子育てしやすい」と感じている。
- 就学前調査では10.7%、小学生調査では20.8%が「子育てしやすいとは思わない」と感じている。



子育てしやすいとは思わない方が1～2割となっている。

⑥子育てしやすいまちとなるために重要なこと、実現してほしいこと（複数回答）

就学前問 29・小学生問 22

- 就学前・小学生ともに、上位2項目は「小児救急医療体制の充実」「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」となった。

上位2項目	就学前調査	小学生調査
道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	53.2%	62.3%
小児救急医療体制の充実	53.2%	54.7%

道路・公園の整備や医療体制の充実が求められている。

③あなたにとって望ましい子育て支援施策（複数回答）

就学前問 27・小学生問 20

- 就学前・小学生ともに、上位3項目は「経済的負担の軽減」「安心・安全な環境」「仕事との両立」となった。

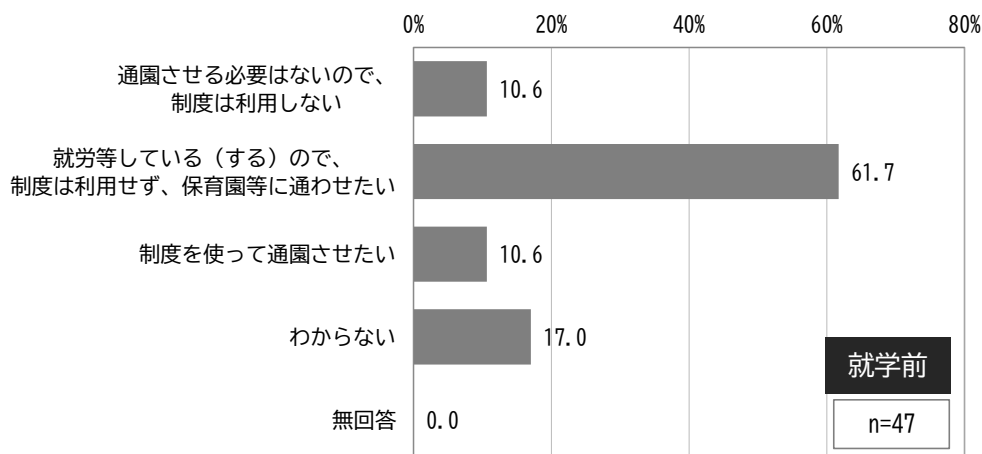
上位3項目	就学前調査	小学生調査
子育てにおける経済的負担の軽減	63.8%	86.8%
子育てのための安心、安全な環境整備	42.6%	64.2%
仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	36.2%	47.2%

経済面への支援、安心・安全な環境整備、仕事との両立支援が求められている。

①「こども誰でも通園制度」の利用意向（単数回答）

就学前問 19

- 「就労等している（する）ので、制度は利用せず、保育園等に通わせたい」が61.7%。
●制度を使って通園させたいが10.6%、0～2歳では17.6%となっている。



意向に沿った制度利用に繋がるよう、整備を進めていく必要がある。

①居住意向等について 就学前問 33～33-2・小学生

●和東町外に在住

就学前調査	8.5%（4件）	小学生調査	7.5%（4件）
木津川市2件 加茂町1件 無回答1件		木津川市2件 加茂町1件 無回答1件	

●住みたない理由

就学前調査	小学生調査
交通が不便 2件	交通が不便 4件
買い物が不便 2件	買い物が不便 2件
医療が充実していない 2件	働く場所がない 1件
コミュニティが不満 1件	コミュニティが不満 1件
仕事の選択肢が少ない 1件	医療が充実していない 1件
	住宅の選択肢が少ない 1件

●人口減少対策（自由記述は全員なし）

私もそうですが、和東町に住める場所がなく木津川市に住みました。まずは移住者を増やすために住める場所の提供が大事なのではないかなと思います。町営住宅のお話も聞きに行きましたが、私の所得では支払いが高くあきらめました。固定にして、皆さんが住める場所を増やしてほしいです。
交通などの不便さはあるが、子育ての取り組みはすごいと思う。給食無料、医療費無料など和東町の良い所を外にもっとアピールして、子ども達を増やして欲しい。あと、プールとか公園とか遊べるところがもっとあれば嬉しい。
車の運転ができない人にとっては、どこへ出かけるにも不便です。バスの本数が少なく、料金も高い為なかなか利用する人も増えないと思います。また、子どもが運転免許を取るまでは、高校や大学などの通学の為、親や家族が駅まで送迎する必要があります。そこを改善してくださったら、もっと便利になると思います。子どもの遊び場が少ないです。暑い日、寒い日、雨の日でも遊べてみんなが集まれる場所があればいいなと思います。
子どもが集まる場所が少ない。大きな公園、プールが欲しい。子どもの子育てサポートがある和東町の良い所を町外にアピールしてほしい。

●和東保育園への満足度

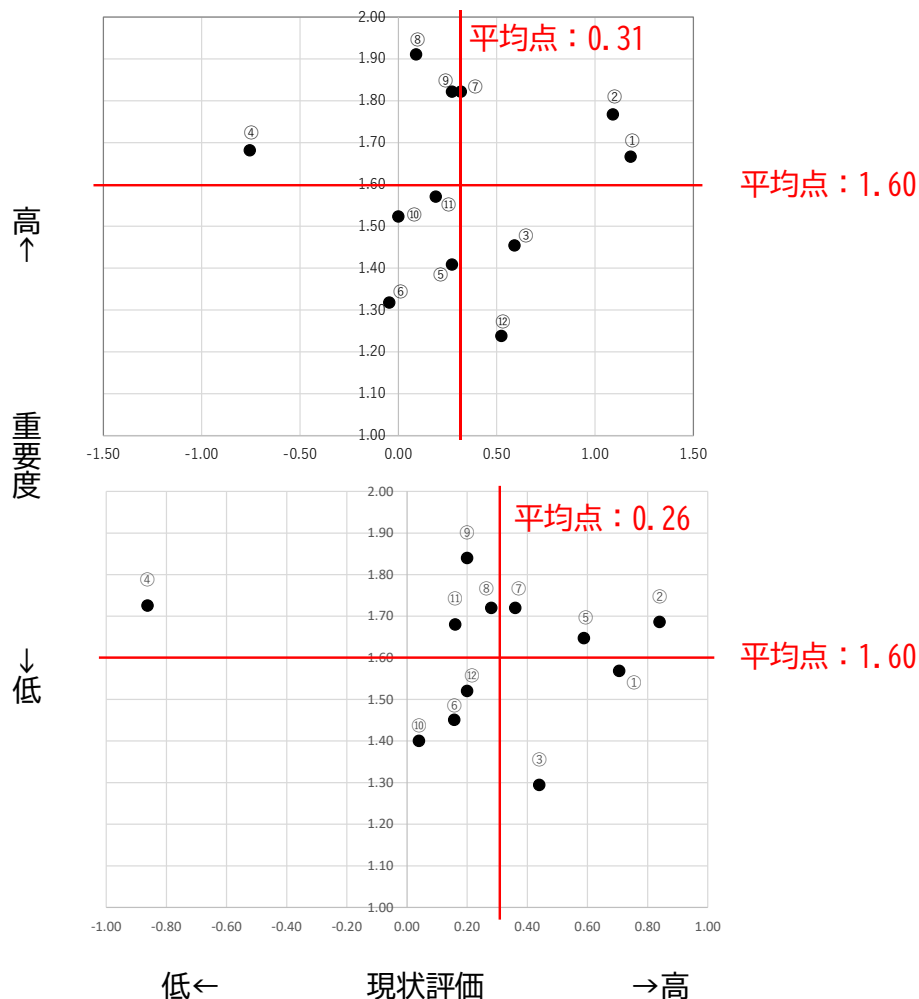
就学前調査	全員が「とても満足している」
-------	----------------

少人数なクラスで先生方も丁寧に見てくださり、安心して預ける事ができる。
手厚い保育をしてもらっていると思います。
親、子、先生の距離感が良い。
素晴らしい先生につけてもらえたため、子どもの様子や成長を細かく見てくれていて、その子に合った成長を促してもらっている。

(3) 住民による施策評価

住民アンケートについて、現行計画の各施策を以下の項目で評価いただきました。

- 「現状評価（できている（2点）／出来ていない（-2点）」
- 「重要度（重要である（2点）／重要ではない（-2点）」



	施策一覧	就学前	小学生
①	1-①子育て相談、情報提供の充実		
②	1-②妊娠・出産・育児への切れ目ない支援の実施		
③	1-③食育の推進		
④	1-④小児医療体制の実施	◎	◎
⑤	2-①教育・体験による総合的な学びの推進		
⑥	2-②家庭と地域の教育力向上		
⑦	3-①子どもの交通安全を確保するための活動		
⑧	3-②子どもを事件や災害の被害から守るための活動	◎	◎
⑨	3-③子どもたちの健全な遊び・学びを支援する環境づくり	◎	◎
⑩	4-①児童虐待防止対策の充実		
⑪	4-②配慮を要する子どもへの支援の実施		◎
⑫	4-③ひとり親家庭等への支援の実施		

(4) 自由記述：子どもや若者等が和束町に住み続けるために必要だと思うこと

●就学前

移動や送迎が負担になっている 交通面が不便で困っている	15 件
遊ぶ場所が少ない	11 件
子どもが少ない・人口が少ない まちづくりや支援策をもっとPRして人を呼び込むことが必要	10 件
習い事がない・塾がない	5 件
教育支援（和束らしい教育・特色ある教育をしていくのが良い）	5 件
小児医療の充実が必要	4 件
家を建てる土地がない・住居物件がない	4 件
商業施設がすくない・（窓口のある）銀行がない	3 件

●小学生

移動や送迎が負担になっている 交通面が不便で困っている	10 件
教育支援（和束らしい教育・特色ある教育をしていくのが良い） 放課後に勉強を教えてもらえると良い	5 件
まちづくりや支援策をもっとPRして人を呼び込むことが必要	5 件
遊ぶ場所が少ない	3 件
病院が少ない・医療の充実	2 件
商業施設がすくない・（窓口のある）銀行がない	2 件
地域の役などの負担軽減、人間関係の近さや閉塞感への対応	2 件
家を建てる土地がない・住居物件がない	1 件
就労への支援（役場申請窓口が開いている時間に行けない）	1 件

(5) 自由記述：教育・保育環境の充実、子育ての環境や支援に関して

●就学前（欲しいもの、必要なことをピックアップ）

小さい子供が遊べる遊具
生涯学習（特に子ども向けのもの）が出来るようになってほしい
有料で良いので、送り迎えのサービス
すくすく広場の回数を増やして欲しい
保育園児が継続して通う事ができるようなイベントや、教室などがあればよい（月に一回の親子料理教室や体操教室等）
和東運動公園の遊具を新しくしてほしい
和東町は子育て支援の施策は充実しているのに、PRが出来ていない 外から人が入ってきてくれるよう努力するべき
未就学児向けにも親子で参加できる催し
相談をしにくいという程のことはなくても、自然と交流ができる場
城山台小学校から和東小学校へ通学 →（城山台小（人数が多い）児童の学ぶ場所確保と和東小児童の増加（友達が増える）） 近隣市町村でも一緒に考えていく必要があると思う。
助産師による妊婦、母親、父親のための定期講座や常時相談窓口

●小学生（欲しいもの、必要なことをピックアップ）

予算上難しいかもしれませんが、病児保育の導入
小児科があったら良い（病院はあるが、子ども向けの薬が少ない）
学童利用枠の拡大（私立小）
運動公園近くの交通安全・環境改善